

弘前第一養護学校 S D G s 通信

今年度のSDGs通信 第1号をお届けします。発行が昨年度よりも遅くなりましたが、児童生徒たちの活動を深くお伝えしていきたいと思います。今年度も地域とのつながりや、SDGsへの意識「もったいないをなくそう」「～を大切にしよう」を育む様子をぜひ、ご覧ください。

「あたしたちとSDGs」

本校は、自然豊かで農業が盛ん、また伝統的な文化が残る地域にあります。地域の特色を生かしながら、児童生徒たちが地域とつながりをもって学習活動に取り組み、社会参加に向けた力を育むことをねらい、「学びをつなげ、深め、生かす児童生徒の育成～SDGsの視点を取り入れた授業づくりを通して～」をテーマに、3年間校内研究に取り組んでいます。今年度は、最終年度として、「学習したことや取り組んだことを発信しよう！」の1年と位置付け、校内外に発信したり紹介し合ったりしています。



「これは、中学部2年の市野未来さん作のSDGsポスターだよ。」

下記の図は、令和5年度から6年度の実践を相関図にしたもので、児童生徒たちが取り組んでいる学習活動が、どのように「SDGsの目標」や「地域の自然、文化、人々など」とつながっているかを表したものです。

学年・グループ・作業班ごとのテーマを通して、児童生徒たちがどんな力を育んでいるのかや、どんな人や活動と関わっているのかが、一目で分かるようになっています。

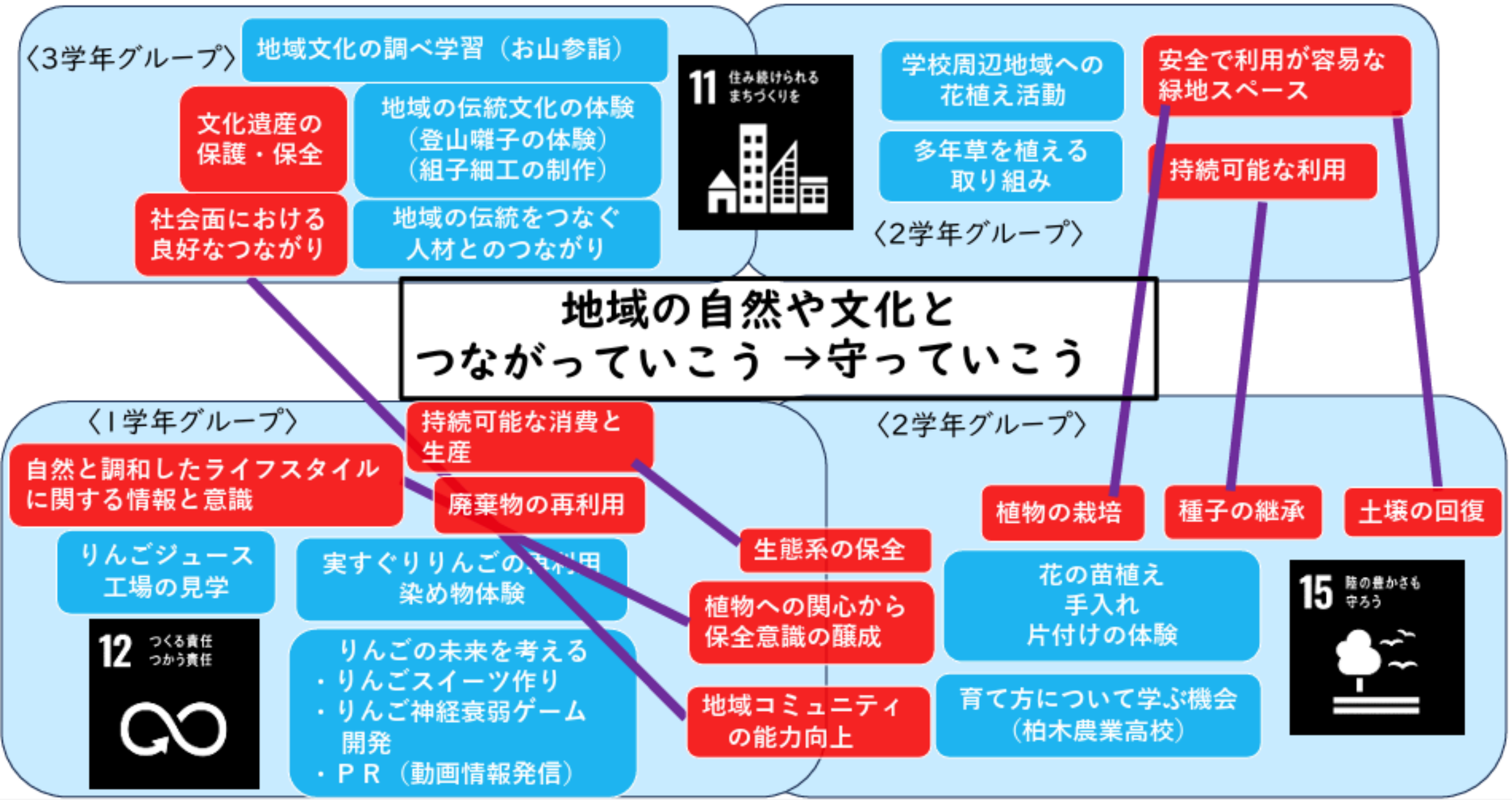


小学部の児童は、花や野菜を育てたり、収穫したものを調理したり、作品づくりに取り組んだりしました。また、牛乳パックのリサイクルや、りんごの花炭づくりなど、身近な素材を使った学習活動を行いました。このことから、自然とふれあうことで、命の大切さや食のありがたさ、リサイクルや再利用の体験を通して、環境を守る意識が育まれています。そして、地域の自然や農産物に親しみ、感謝の気持ちをもつことにつながることができました。

中学部 学部研究SDGs関連図 (R5～R6)

ブルー：取り組み

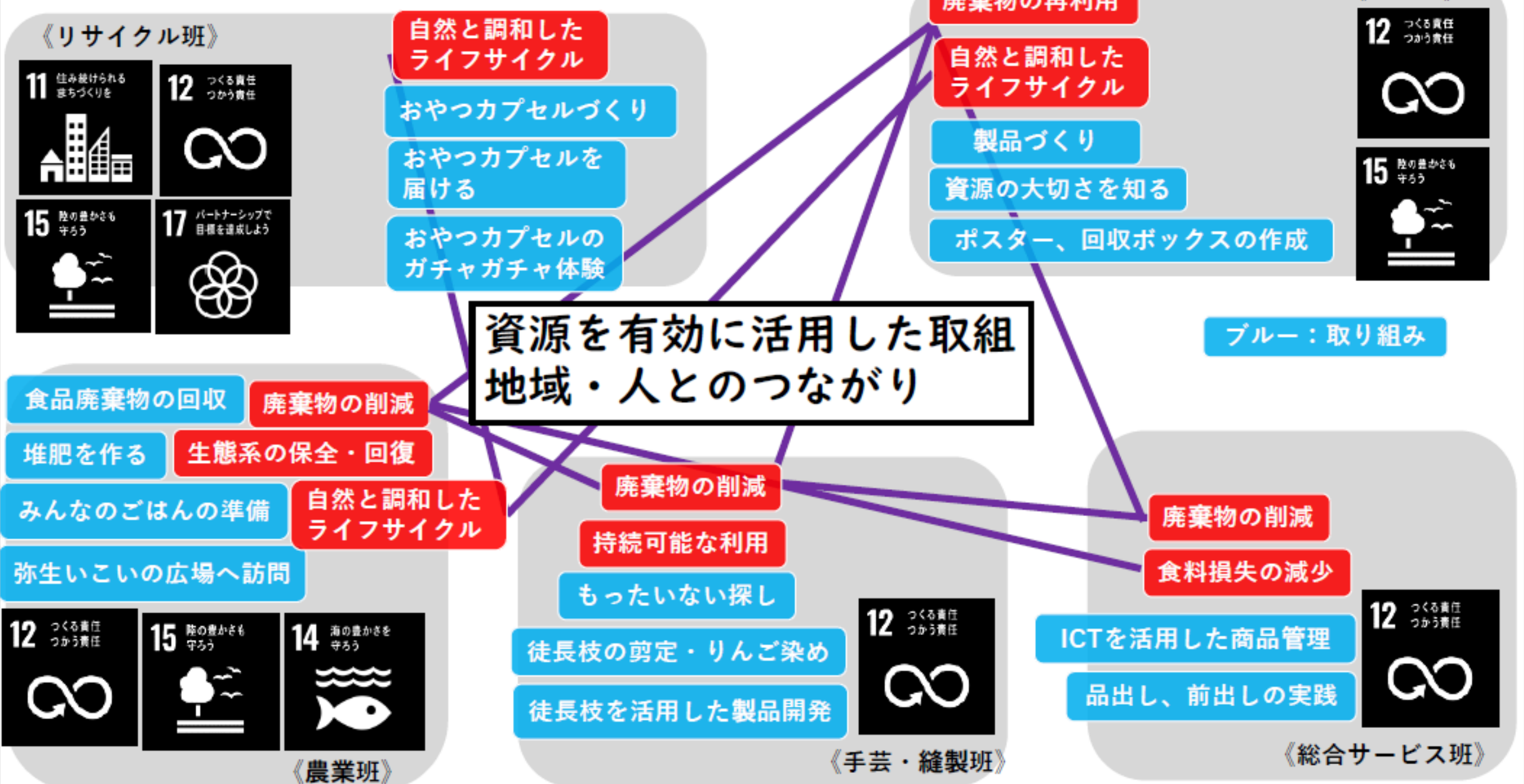
赤：ターゲット



中学部の生徒は、地域の伝統文化（登山囃子や組子細工など）を体験したり、花植え活動やりんごを使った染め物・スイーツづくりなどに取り組んだりして、地域の方々との交流も大切にしています。

地域の文化に触れることで、伝統を大切に作る心が育ち、地域の人と協力する活動を通して、社会とのつながりを感じることができました。さらに、植物の栽培や手入れを通して、自然を守る意識が高まっています。

高等部 学部研究SDGs関連図 (R5～R6)



高等部の生徒は、各作業班の活動を通して、製品づくりや食品廃棄物の回収、堆肥づくりなどに取り組みました。また、情報機器を活用した商品管理や情報発信にも挑戦しました。

働くことの意味や社会への貢献を実感しながら、職業的な力を育み、資源を大切に使う活動を通して、持続可能な社会への理解が深まっています。そして、情報機器を活用することで、現代社会に必要なスキルも身に付けています。

以上、2年間の実践から、児童生徒たちが「自分たちの生活と社会・地域とのつながり」を実感しながら、「持続可能な未来を創る力を育む」ことにつなげることができました。

そこで、今年度の取組は、児童生徒たちが、

- ・学んでいることが何につながっているかが分かり、
- ・一人一人の学び方で、知識や技能、考え方等を深め、
- ・「～を大切にしよう」「もったいないを減らそう」の気持ちを持ち、よりよい生活、地域、社会にしていこうとする児童生徒を目指して学習に取り組んでいます。

それでは、今年度の取組をご紹介します。どうぞ、ご覧ください！

小学部の 取組

低学年Aグループ
「食べ物 新発見」



低学年Bグループ
「花を育てよう」

高学年Bグループ
「りんごのリサイクル」



高学年Aグループ
「そもそも紙は
何からできているの？」



1 学年グループ「りんごを守ろう 大切にしよう」

中学部の 取組



2 学年グループ「花いっぱい運動」



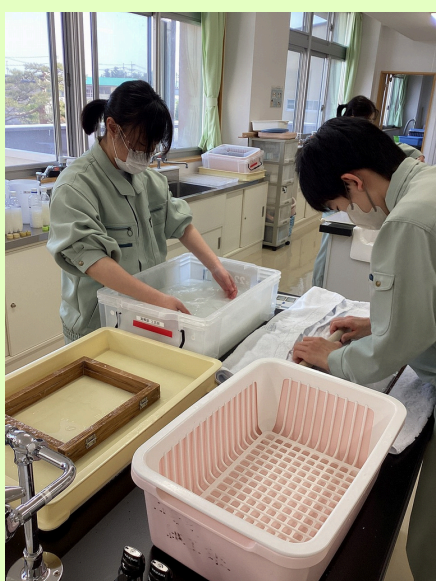
3 学年グループ
「ねふたについて
もっと知ろう」

高等部の 取組

農業班
「命のリサイクル
～無駄のない農業生産を目指して～」



手芸・縫製班
「もったいないを活用しよう」



工芸班
「牛乳パックを捨てないため
に、わたしたちができること」

総合サービス班
「もったいないをなくそう！
商品を大切にみつかう仕事」



リサイクル班
「おやつカプセル」

児童生徒たちが、これからも地域や自然、社会とつながりながら、未来を創る力を育ていけるよう、教育活動を進めてまいります。保護者の皆様・地域の皆様のご理解とご協力に、心より感謝申し上げます。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

【教育実践発表会に向けてのご報告】

校内研究の令和7年度取組と3年間のまとめは、令和7年12月19日（金）に行う教育実践発表会で県内外の教職員に向けて発信します。

保護者の皆様におかれましては、本校ホームページで紹介していきますので、どうぞご覧ください。

また、このたび、本校の校内研究が「ちゅうでん教育振興財団」に認められ、助成費をいただくことができました。日々の教育活動を通して児童生徒たちの可能性を広げる取り組みが評価されたことの表れでもあり、大変うれしく思っております。この助成費は、教育実践発表会の運営や準備に活用させていただきます。

